

第3回散布小中学校小中一貫教育校開設推進委員会

1 開催日時	令和7年11月20日（木）18:00～18:30			
2 会場	浜中町立散布小中学校 2階図書ホール			
3 出席者氏名	【氏名】 田中英昭 阿部浩和 泉谷大輔 南 光晴 鈴木速人 増井望美	【所属】 散布漁協組合長 PTA顧問 PTA顧問 PTA会長 PTA副会長 PTA役員選考委員長	【氏名】 寺田 順 楠美健也 富岡昭年 大山淳子 和田 繁	【所属】 教育委員会指導室長 散布中学校教諭 散布小学校教諭 散布小中学校校長 散布小中学校教頭 (欠席：荒川浩一)
4 会議次第	1 開会の言葉 2 校長挨拶 3 議事 ①制服検討委員会立ち上げに向けて ②その他専門委員会の立ち上げに向けて ③学校教育目標の見直しに向けて ④その他 4 会長挨拶 5 閉会の言葉			
5 協議内容	3 議事 ①制服検討委員会立ち上げに向けて ○時代の要請に合わせた生徒の多様性に対応するため ○素材や機能を見直し、気温の変化に対応しやすくしていくため ○R9の中学校新1年生（現小5）より変更予定 →旧制服の生徒が更新する場合の扱いは？ → 検討委員会で協議 ○2社に提案依頼済み、その提案をもとにR8.5～6までに決定 →決定方法などについては、検討委員会にゆだねる ○メンバー確定後、12月より協議を開始 ○新制服決定後は服装についてのきまりなどを検討するため生徒指導専門委員会に合流 ●メンバー構成 推進委員代表…増井、南 教職員代表…小野村、榎本、山本、谷 PTA代表…厚生委員会委員長、副委員長（全4名） ②その他専門委員会の立ち上げに向けて (1) 生徒指導専門委員会 ○校外生活・校内生活のきまりについて検討 (例 自転車通学について・安全マップの作成等) ○緊急時の対応について検討（津波警報時の避難方法、避難後の対応について等） ・説明が校外生活に偏ったが、校則や生活のきまり等校内生活についてももちろん検討 ○R8.1頃から12月頃にかけて検討 ●メンバー構成 推進委員代表…泉谷、阿部 教職員代表…荒町、浅川、小川、板倉 PTA代表…生活委員会委員長、副委員長（全4名） (2) 教育課程専門委員会 ○一貫校移行後の教育課程全般に関する内容を検討 (日課表・時間割・小中合同行事・学習規律等) ○R8.1or2～12月頃にかけて検討 ●メンバー構成 推進委員代表…楠美、富岡、鈴木 教職員代表…南川、泉、齊藤 PTA代表…研修委員会委員長、副委員長（全4名） ☆全ての専門委員会において、学校管理職が事務局として入り調整等を行う ☆田中、荒川、寺田についてはオブザーバー的な役割として関与する ③学校教育目標の見直しに向けて ○前回の話し合いを受けて、子どもたちにとってわかりやすく、意識しやすいものに ○自分で考え行動する力、他者と協働する力を軸に検討 ・これまで長年培ってきたものだから、現行のものを維持するのもありではないか →まずは教職員で検討して推進委員会に提案する、その後審議検討 →学校運営協議会での検討・承認を受けて最終決定 の手順を踏む ④その他 ・次回会議は12月11日（木）18:00からを予定していたが、この日は開催しない。追って改めて通知を出す。 ・その日程を制服検討委員会に充てる。			